

喝破だより

# 四恩の里

## 喝破五訓

- 一、よろこんで与える人間となろう
- 一、いのちを大切に作る人間となろう
- 一、心静かに考える人間となろう
- 一、使命に生きる人間となろう
- 一、規律ある幸せ喜ぶ人間となろう

発行 公益財団法人 喝破道場 社会福祉法人 四恩の里 宗教法人 報四恩精舎 発行者 野田 大燈  
 住所 〒761-8004 高松市中山町1501番地9 TEL 087-882-4022 FAX 087-881-5906 一部500円  
 E-mail kappa@kappa.or.jp URL http://www.kappa.or.jp 郵便振替口座 徳島 01630-6-9731

## 巻頭言

### 互助の町づくり

― 道場らしく生きる為に ―



― 喝破道場の将来を議論する ―

国内外に波乱を予見される平成三〇年の幕が開いて一カ月が経過しました。案に違わず内には政治・経済・福祉・教育と混乱し外には韓国での平昌冬季五輪に不安が漂います。「看却下」経済的困窮や社会的孤立等が社会問題化しています。既存の制度や思考で解決出来ない問題が顕在化していますが、これ等の事象を他人事ではなく、「当事者」として取り組む必要があると思います。青少年が中心だった道場は高齢者も含めた共助型に大きく舵を切ろうとしています。喝破道場では昨年末に引き続いて

「五色台地域に於ける互助のまちづくり」をテーマに、香川大学大学院の地域マネジメント研究科による道場関係者（大燈・道場理事で会社経営者・僧侶職員（ケアマネージャー・介護福祉士資格所持）・関連児童施設の鍼灸師兼児童指導員）からの聞き取りを踏まえてのオープンダイアログが行われました。喝破道場の所在する五色台は高松市中山町に所属し、その自治会会員は五軒です。この自治会に属します。この過疎地に「地域共生社会」を作ろうとしています。この地には四国霊場八十二番札所根香寺・禅寺の報四恩精舎・公益財団法人喝破道場・児童施設若竹学園、そして他に三軒の人家が点在してあります。公共的な建物は教育関係の県立少年自然の家・国民休暇村・瀬戸内海民族資料館などがあります。環境的には瀬戸内海国立公園内海抜四〇〇メートルという風光明媚な立地条件にあります。これ等の環境の中で、喝破道場は今後何を目標として活動して行けばよいのか、がテーマです。参加者は香川大学大学院生・青年療法士まちづくり塾塾生と道場関係者三名の計十三名でした。道場関係者以外の若い方達の活発な発言もあって

- ① 五色台ブランドの発信
  - ② インバウンドの受け入れ
  - ③ 社会教育の総本山として
  - ④ 高齢者と若竹学園生との交流
  - ⑤ 農業を通じた就労訓練の場等が提起されました。
- 五色台には世界にも稀な奇石「サヌカイト」が産出され、打楽器としては夙に有名です。数年前からこのサヌカイトを粉末にした陶芸品を焼いて「五色台焼き」と称しています。ハーブ園は遅々とはしていますが徐々に販路を広げつつあります。一〇〇〇年来の遍路道は歴史であり文化でもあります。その遍路道を諸外国の方々が巡礼され、道場に止宿されたり、中には長期に参禅修業で滞在される方もおられます。今後は積極的にPRすると共に長期滞在の為の体制と禅を含めた日本文化の体験カリキュラムや道場を拠点としてオンラインピックや国内観光旅行を提案したいです。これ等の受け入れや活動を支援するのは道場で生活する高齢者や障害のある人達です。私たちが生き活きと生き甲斐を抱いて生きるには目的が必要です。それは自分の幸せのみの追求ではなく、周囲の人たちが幸せ感を抱いてくれることです。「互助の町づくり」は遠くに求めるのではなく、先ず足下の道場を理想の共同体として確立することからかと思えます。

― 大燈記 ―

自立塾 (一ニ二八)

― 寒波のなかで ―

たくあん作り

九日に畑で育てていた漬物用の大根を収穫しました。

お店に並ぶ大根のほとんどは、首が青く短くて太い青首大根です。

沢庵用の大根というのは、首の部分は青くなく、太らずにほっそり長いのです。そのような漬物にむく大根はお店で売っていません。だから自分で種まきをして作ります。九月に種まきをして育てていた大根は、沢庵用に程よい太さと長さに成長してくれました。



沢庵にちょうど良い

沢庵をつくる場合は、土のついたまま大根を寒風のもと、一週間〜二週間干します。日中は外に干し、日が暮れると共に家の中に取り込むか

覆いをはけるなどして霜を避けて大根を凍らせないのがポイントです。五色台の一月は寒波がキツク、外で干すと凍結してしまう為、今年は室内で干し、穏やかな日中は外で干すようにしました。

干す期間は大根が「くの字」に曲がる位まで干します。

二十二日に漬け込みをしました。米糠と粗塩を混ぜ合わせ、砂糖少々と干し柿に使った柿の皮、五色台みかんの皮、頂いた北海道の利尻昆布、ハーブ園で育てた香川本鷹唐辛子を混ぜてオリジナルの混合糠を作りました。漬け物桶に大根を桶の形に沿ってすき間なくきっちり敷き詰めていきます。一段出来ると混合糠を大根が隠れる位かけます。大根を敷き詰め糠をかける作業を交互に繰り返し、最後は中蓋をして重石をのせます。



美味しく漬かりますように

約百本の沢庵は三月頃から食べられるようになります。完成が楽しみです。

ブルーベリーと梅の剪定

十六日からブルーベリーと梅の樹の剪定を行いました。

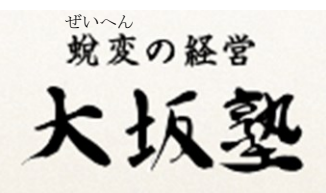
大きな果実をたくさん実らせる為には、樹の剪定をする必要があります。剪定は、いかにも弱々しい枝・通路側、壁際などに伸びてしまった枝・枝同士が重なってしまっている場所等があげられます。ブルーベリーの樹は毎年剪定を行っていますが、樹形が保たれていますが、梅の樹は昨年剪定しなかった為、上に長い若枝が沢山伸びており、思い切った剪定を行いました。



剪定前のブルーベリー

ブルーベリーは七月から、梅は六月から収穫が始まります。ブルーベリーは青果やジャムに加工して販売致します。梅は、梅干と梅ジュース用になります。今年は大きく美味しい果実が沢山実る事でしょう。

頑張れ!! 『自立塾』 私達も応援しています。



<http://www.osaka-juku.com/>

本社オフィス  
東京都江東区有明1-4-11-3217  
TEL/050-5505-1006

香川オフィス  
香川県高松市番町4-2-19  
TEL/087-863-6888

『自立塾』 私達も応援しています!



株式会社 ギフトグッズ

株式会社ギフトグッズ

香川県高松市六条町1205-1

TEL 087-814-4990

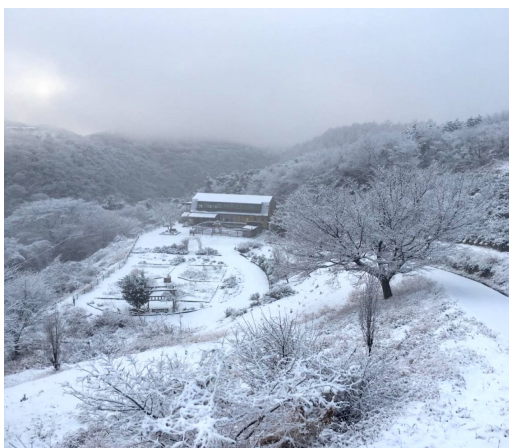
FAX 087-814-4991

新しい世界を楽しもう

## ハーブ園便り

### 雪のハーブ園

一月はとても寒い日が続きましたね。平成で一番の最強寒波とも言われ、東京都心部で二〇cm以上積雪した所もある程でした。私どものハーブ園も例外ではなく、二十二日は振りそそぐ雪が次第に積雪となり、夕方には一面真っ白になりました。一〇cmは積もりました。



積雪で一番心配な事は、お客様が来園したら帰れなくなってしまうことです。急な下り坂の下にハーブ園があります。下るときや上る時に車がスリップしてしまう危険があります。ハーブ園から望む雪景色はとても

美しく、皆様に見ていただきたいのですが、雪降っている時の御来園はお控えくださいませ。また、雪の残る御来園も道路の凍結の恐れがありますので御来園をお控えくださいませ。ハーブ園のハーブ達は、厳しい寒さに耐えながら春を待ちます。三月に入ると徐々に新芽を覗かせ緑が増えてきます。寒い冬を耐えるほどハーブたちは逞しく、香り豊かになります。ハーブの賑わう春、やはり春が待ち遠しいですね。

### ハーブ&ソルトの販売

新商品のご案内です。商品化をずっと考えていた『ハーブ&ソルト』がついに販売開始致します。

ハーブカフェ「ゼルコバ」でランチパスタに使っていたハーブソルトを商品化します。お客様から、パスタに使っている塩を分けて欲しいと言う要望が多々ありました。その都度、お分けできませんとお断りしており、とても申し訳なかったのですが、ようやくお分けできるようになります。

商品に使う塩は、塩のまち坂出市から取り寄せた瀬戸内産の塩を使います。その塩に、五色台ハーブ園産のスイートバジル・ローズマリー・レモンナーベナ・オリーブリーフ・ローレルをブレンドし、香

川県豊島のレモンピールを配合致します。全て瀬戸内産の地産地消商品になります。香り豊かで旨みを加えバランスよくブレンドしております。

一本三〇g入りで三五〇円(税別)と詰替用二〇〇g一五〇〇円(税別)になります。



これ一本で素材の味に爽やかな風味をプラスでき、おしゃやかな料理に、ふるだけでイタリアンな食卓を演出してくれるハーブソルトです。サラダやパスタ、肉料理や魚料理などにどうぞ。

現在、一般社団法人せとうち観光推進機構がすすめる「瀬戸内ブランド」に登録申請中です。瀬戸内ブランドとして認可されるとより多くの方に商品を提供することが出来ます。多くの方にハーブ園の存在やハーブ商品を知っていただきたいです。

私達も応援しています。  
『自立塾』

求人フリーペーパー **ハロータイムス**で  
自分にぴったりの仕事  
きっと見つかる!

株式会社 求人タイムス社  
本社 / 観音寺市本大町1541-3  
TEL (0875) 25-0404  
高松営業所 / 高松市林町230-6 極楽ビル1F  
TEL (087) 864-6373  
http://www.kyujin-times.net

『自立塾』  
私達も応援しております。

キッチン・バス・トイレ・増改築・ボイラー工事  
四国ガスショップ・四国電力認定店  
高松市上下水道工事指定工事店

(株) **広瀬** 住宅総合サービス

(本社) 高松市末広町6番地9  
☎822-5478代 ☎0120-512677  
(尾島店) ☎851-3167



### 道場での生活

三年間続けた塾講師のアルバイトをやめました。毎日の仕事に希望が持たず、モチベーションの維持が難しくなり、心の不具合がひどくなったためです。自宅から精神科に通院する以外はほとんど外出せず、自宅にこもりっきりの生活が続きました。

数カ月過ぎた頃から少しずつ散歩ができるようになり、次第に長い距離を歩くようになりました。川沿いの並木、神社の境内など、都会の中でも自然に触れることができず、木々が風にそよぐ音、土の匂い、自然の力に自分が癒されているのが感じられました。自然に関わる仕事をしたと思うようになり、農業への興味が強く出てきました。夢が少しずつ膨らむ一方、自宅でも何とせず両親の世話に依存している自分の現状への苛立ちから、自傷行為をして、家族に心配をかけてしまいました。

家族が喝破道場のことをインターネットで調べてくれて、自分も入塾を決意しました。家を出て全く新しい生活をし、自分をしっかりと見つめ直すように思いました。体験入塾、断食内観を経て自立塾に正式に入塾し、坐禅と、読経、作務に打ち込む生活がスタートしました。

お寺の経営する幼稚園に通っていたこともあって、仏教には幼年期から親しみを持っていました。そのためか、道場での生活は自分にとって自然であ

り、すぐに馴染むことができました。決められた時間に決められたことを作法通りにこなしていくというシンプルな毎日に、心の悩みが少しずつほぐれていくのが感じられました。「こうしなければ」「こうしてはならない」と自分を拘束していた枷が一つ一つ外れていくようでした。

農業で持久力、瞬発力がともに鍛えられ、こわばっていた体も柔らかくなっていききました。一つ一つの動作により意識を集中し、工夫できるようなり、ありのままの自分にも自信が持てるようになりました。元氣よく飛び回っていた本来の自分を取り戻せたことが、新しい自分を見つけるための糸口でした。

来年は、農業大学校を受験します。農業の道を本気で目指すためです。大量生産大量消費の生活が人々を疲れさせ、不安にさせ、病ませていきます。自分も傷つき、疲れ、病んでいた人間の一人です。

幸運にも自然の力に癒され、目指すべき道を見つけることができました。農業を中心として、明るく元氣よく、友愛のために皆が力を出し合える地域の共同体を復活させていくことが私の新しい夢です。本当に豊かな笑顔の絶えることのない暮らしを提案し、実現するために奉仕していきたいと考えています。規則正しい生活を維持してより強く、より優しさを持つた自分を育てて行きたいと思えます。感謝の気持ちを忘れず、心静かに学び考えて行きたいと思えます。

東京都 N・S



### 企業研修

今回、喝破道場の研修に参加させていただき、色々な体験をさせていだきまして有難うございました。

研修の中で特に感じた事は坐禅の難しさでした。想像していたよりもかなりきつく、一回目は開始五分程で足が痛くなり、耐えているだけの四五分間だったように思います。最中も「無」になれるよう集中できていた時間はありましたが、他の事を考えてしまったりと集中できていない時間の方が長かったように思います。ただ四五分間が終わってみれば意外と短く感じたので、多少は集中して「無」になれている時間があったのかなと感じました。一日目に理事長様にお話ししていた

だいた内容で、特に印象に残っているのは「娑婆世界」という言葉です。私は、昔からどちらかという思い通りにならない事が普通だと思っていたので、お話しいただいた内容は、特に分かりやすかったし、共感が持てました。あとは、時代のニーズに合っていないければ会社はうまくいかない、時代を読む力が必要だと話されたことです。私は今、賃貸の現場で数年先を何となくですが、お客様のニーズに合っているか等想像できますが、それより先、五年十年後まで先読みして行動していかなければならないと思っています。今回の研修で経験した事を今後活かせるようにしていきます。最後になりますが、ご指導いただきました。ありがとうございました。

G社 K・T



大阪市 山口 近香

### お命頂戴つかまつります

安部麗子

笑う門には福来る、なんてことを申しまして、笑いほど結構なものはございませんが、どうもこの、企んで笑いを取ろうとしている訳ではないのに、ただそこにいるだけで、なーんか可笑しくなってしまう人間てのがいるようでございます。

「叔父さん、オハヨウゴザイマス」

「おお、与太じゃねえか。おまえ、世間並みに挨拶が出来るようになったんだな。えらいえらい…尤も、今は夕方だけだな」

「おとつあんが、叔父さんは世話好きだから、何か一つ、あたいに出来るような仕事を考えてくれるんじゃないかねえかって、そう言っていました」

「そうなんだよ。おとつあんと電話で話したんだが、おまえが細々でもいい、一生食うに困らねえような仕事を、何か身に付けさせようと思ったんだ」

「そりゃあ一人ともいい心がけだ」

「偉そうな口をきくんじゃないよ。そんなことだから、オツムがあつたかい、なんて言われるんだぞ」

「ほめられると悪い気はしねえ」

「バカだね、おまえは。これだもの、向く仕事ってえと数に限りがあるな」

「お早くございませ」

「まぜつけえしやがって…。まず、接客業には向かねえ」と

「接客業って…ホストとか、だよな」

「あのな、ホストなんてエ商売は、顔が小さくって器量がいい、スタイルもよくて、その上頭の回転がよくなきゃ勤まらねえぞうだ」

「頭の回転以外はあたいにピッタリだ」

「幸せもんだよ、おまえは。人間にしろくのは勿体ねえ」

「ますますありがとう、叔父さん！」

「生まれ変わったら、宇宙人が動物になるんだな」

「動物…あたひ、動物なら得意だよ。隣のタマは、どうもあたひに気があるみたいだ」

「何をバカなこと言ってるんだ。しかし、ウン、そうだな。生き物を大切にするのはいいことだ。一切衆生悉有佛性(いっさいしゅじょうしつじゆぶつしよつ)といつてな」

「何だいそれ。あたひ、進駐軍の言葉は苦手だよ」

「なんだその、進駐軍てえのは…さては年寄りの話を聞きかじってきたな。そうゆうのを半可通というんだ」

「なにそれ？叔父さんはどうしてそんな難しい言葉を知ってるの」

「それだ。叔父さん、今年の春からお寺の世話役になってな。和尚さんの話を聞く機会も多くなったんだ」

「それでまあ、世間一般の人よりは、お経の言葉や、一般教養には詳しくなつたという訳だ」

「へーえ、たいしたもんだね、叔父さん。それで、いっさいがっさいいっこくぶつたくり、って言うとお経を覚えたんだね」

「そうじゃない。山川草木悉皆成仏(さんせんそうもくしつかいじようぶつ)…つまり、生きとし生けるものは、いずれはみんな佛になる。佛の種を持っているって事だな」

「じゃあ、特にいい事をしなくても、心配いらなんだね」

「そういう事じゃないよ。解んねえかな。人間はいい事しなきゃいけない」

「チヨウチヨはどう、叔父さん」

「チヨウチヨも佛の種を持つてるな」

「ゴキブリは？ハエは？アリンコは？」

「はいはい、持ってますよ、多分」

「ナンキン虫は？ノミは？」

「だんだん小さくなってきたな」

「アメーバは？ウィルスは？」

「難しい事を知ってるな。まだらバカつてやっだな」

「牛や豚は…」

「ああ驚いた！いきなりでかくなりやがった」

「佛様の予備軍なのに、平気で殺してるね」

「いい事に気がついた。家畜は殺して終わりって訳じゃない。人間が食べる事によつて成仏する」

「こないだの晩ね、おつかさん、キヤーとか言って、スリッパでゴキブリを叩きつぶしたんだよ。おつかさん、ゴキブリ食べなきゃいけないよ」

「ゴキブリはほかの虫が食べる、その虫を鳥が喰い、その鳥を人が喰う」

「じゃ、あたひたち、お米やお豆以外は、命を食へて生きてるんだね」

「お米やお豆も命をもってるんだ。だから、おまんまをいただく前に、お命頂戴つかまつります、って手を合わせるんだ」

「そーなんだ。でもさ、ここの話、ペットショップで売られているイヌやネコのかげでは、片輪の子や大きくなりすぎた子が、いっぱいいっぱい殺されてるんだってさ。家畜が喰われるために飼われてるように、ペットは可愛がられるのがお仕事なんだ。それが出来ない子は殺される。この現実をどう思う？叔父さん」

「うーん…」と考えこんでしまいます。

「ぞうだ。喰えばいいんだ。与太、お前の仕事が決まったぞ。こ不要になったイヌやネコを回収して、専門の食肉工場に卸すんだ。リサイクルと仏教精神。一石二鳥のいい商売になるぞ」

「えー？でもそんな工場なんて、聞いた事もないよ」

「なあに、心配するな。叔父さんが作る」

了



この頁は、  
公開していません。

**戴き物一覧**

12月21日～1月20日

- 一 昆布 近 美津枝様
- 一 北海道札幌市 根室市 井深 玄光様
- 一 衣類・バッグ 植野 孝子様
- 一 神奈川県横浜 市 千葉県流山市 宗教法人 陽廣院様
- 一 チョコレート 梅宮 一朗様
- 一 千葉県流山市 野菜たぐさん
- 一 冷凍エビ 山口県宇部市 中田勢津子様
- 一 ジュース 見性寺 様
- 一 香川県高松市 コーヒー 蒲原麻梨子様
- 一 香川県高松市 天ぷら 中原 元子様
- 一 香川県高松市

**ご寄付**

12月21日～1月20日

- 北海道札幌市 二村 哲史様
- 東京都町田市 清水 優子様
- 東京都町田市 監物 秀憲様
- 三重県尾鷲市 龍泉寺 様
- 兵庫県篠山市 琴松寺 様
- 香川県高松市 クリエイティブキューブ様
- 香川県高松市 村尾 彰 様
- 香川県観音寺市 匿名 様
- 長崎県長崎市 橋本 洋史様
- 鹿児島県鹿児島市 江夏美智子様

平成29年度(1月20日現在)  
ご寄附総額は六百三十一万千円です。  
皆様方の温かいご支援に、  
心より感謝申し上げます。

**禅**  
ローズマリーから抽出した成分  
ローズマリン酸  
カルノシン酸  
カルノソール

強力な抗酸化作用があり、美肌に  
いいとされているポリフェノールがた  
ぷぷり。ローズマリン酸のもつタンニンに  
肌を引き締める作用があり、ハリを  
低下やたるみケアの効果も期待でき  
ます。また、抗炎症作用もあるので、  
花粉症やアトピーの方にもおすす  
めです。  
ご注文は電話、メールにて受付けています



1袋16g(2g×8包) 600円(内税)  
1缶100g 1080円(内税)

E-mail kappaa@kappaa.or.jp  
Tel 087-882-4022

**塾生募集!**

自分を変えたい、変わりたいあなたへ  
禅をこころの支えに合宿形式による自  
立支援を行っています。禅とは、今この  
ときに集中し現在の自分自身と静か  
に向き合うことです。  
自分を変えたい、変わりたいあなた  
にふさわしい環境を提供いたします。  
変われるか変われないか、最終的に  
は『自分が変われる』と自分を信じる  
心です。自然豊かな環境に身を置き  
土に触れ身体を動かすことで心身と  
もに良好になります。  
シンプルに無心に日常生活の雑務を  
こなすことこそが大切なのです。  
本来の自分、自分らしい生き方をみ  
つけましょう。



「禅」を心の依り拠として  
○規則正しい生活リズムの体得。  
○自給自足の農作業を通して「体  
力・気力・忍耐力・持続力・協  
調性」を涵養。  
○卒業前にはコミュニケーション  
能力を高めるために付属施設  
「ハーブ喫茶」で接客体験実施。  
詳しくは電話にてお問合わせ下さい。  
(087-882-4022)

**「喝破道場」ご支援のお願い**

平素より公益財団法人喝破道場の  
活動にご理解とご支援を賜り誠に  
ありがとうございます。  
「禅」を心の拠り所としての活動を  
展開し、更なる社会貢献を図って参  
ります。どうぞ本誌のご購読とご寄  
付によるご支援を賜りたくお願い申  
上げます。

ご寄附に対しましては、公益財団  
法人の活動として租税特別措置法施  
行令第二十六条の二十八の二第一号  
に規定する要件を満たしております。  
「税額控除に係る証明書」が発行さ  
れますので、節税としてもご利用下  
さい。

購読料 年間 五、〇〇〇円  
ご寄付 一口五、〇〇〇円  
(一口以上、何口でも結構です)  
郵便振替口座 01630・6・9731  
公益財団法人 喝破道場

**賛助広告掲載(協力)のお願い**

平素は『自立塾』の活動にご高配  
を賜り御礼申し上げます。  
昭和49年に興されたカッパ禅道  
場。開山の精神は、自立塾に受け継  
がれています。揺るぎない思いを胸  
に今後も活動してまいります。一層  
のご支援ご協力を賜りたくお願い申  
上げます。

ページの下端一枠  
(ヨコ8cm×タテ6cmほど)  
年間12回 60,000円  
受付 087-882-4022

一月の日鑑

11 8 薬師講  
イオン幸せの黄色いレシートキャ  
ンペーン参加 於 高松イオン  
15 山王小祭

二月の予定

17 15 高松  
禅をきく会 於 サンポートホール  
11 8 薬師講  
イオン幸せの黄色いレシートキャ  
ンペーン参加 於 高松イオン  
山王小祭

大燈和尚一月の日鑑

元旦〜二日 新春茶会 喝破道場茶室  
4 行政・報道関係挨拶回り  
9 若竹学園管理者会議 於 工場現  
場事務所  
9 圓通寺「定例坐禅会」  
10 若竹学園職員全体会議  
11 自立援助ホーム圓 県監査  
14 五色台街づくりオープンダイアログ  
於 ハーブ喫茶「ゼルコバ」  
16 若竹学園生 坐禅  
17 若竹学園工事打ち合わせ 於 工  
事現場事務所  
18 福祉法人「四恩の里」施設管理者  
会議 於 亀山学園  
19 於 亀山学園  
23 社会福祉経営労務管理者研修受講  
於 県社福総合センター  
23 自立援助ホーム「なごみハウス圓」  
職員会議 於 圓通寺

25 23 圓通寺「定例坐禅会」  
就労準備ホームの設置基準調査  
25 23 就労準備ホームの設置基準調査  
で保護観察所より来山  
25 23 ハーブ園内「マリア観音」前に灯籠  
二基設置(立野省一様寄進) & 石  
畳通路設置  
26 福祉施設入所者調査会議 於 香川  
県庁北館  
30 高松刑務所 視察研修  
31 愛媛県西条刑務支所 視察研修

大燈和尚二月の予定

1 曹洞宗社会福祉連盟理事会  
於 宗務庁 仏間  
4 五色台街づくりオープンダイアログ  
於 ハーブ喫茶「ゼルコバ」  
6 若竹学園工事打ち合わせ 於 工  
事現場事務所  
6 圓通寺「定例坐禅会」  
8〜9 若竹学園お別れ旅行  
阪神方面  
9 広島県網引学区老連会主催講演会  
於 備後一の宮「吉備津神社」  
12 社会福祉法人四恩の里主催「パ  
ネルディスプレイ」  
15 福祉法人「四恩の里」施設管理者  
会議 於 若竹学園工事現場事務所  
19 高松市鶴尾地区コミュニティセ  
ンター講演  
20 圓通寺「定例坐禅会」  
22〜23 全国児童心理治療施設設  
長会議 於 四日市市内  
28 自立援助ホーム「なごみハウス圓」  
職員会議 於 圓通寺

編集後記

早いもので平成三十年も一ヶ月が過ぎました。強風と寒波、雪に悩まされながら寒い中での外作業は身に堪えます。

そんな中、念願のビニールハウスが完成いたしました。ハウス内は寒波にさらされることなく快適に作業ができます。縦三七m横六・二mの一棟に土作りをし、畝をたててミントを植え付けました。

ミントは数年前からフレッシュミニトとして需要があり、料理やスイーツの飾りやモヒートと言うカクテルの材料になります。

これまでは、注文が入ると露地栽培で育てたミントを汚れや虫食いがなにかチェックして出荷してまいりました。露地栽培ですので四月〜十二月までが出荷可能で、冬場は霜による変色で枯れてしまいます。ミントは冬場でも需要があり、安定して出荷を望まれていることから今回のビニールハウス設定となりました。ビニールハウスでの栽培は初めてですので温度管理等失敗もあるとは思いますが、しっかりと管理し生産性を上げ二棟三棟と新しく設置できるようになればと思っております。

願わくば、このハウスが道場利用者の就労先として機能せんことを。

— 大然後記 —

児童施設で働いてみませんか



職 種：管理者候補 医師(精神科医) 看護師(正)  
心理 保育士 児童指導員 事務員  
勤務先：四恩の里 本部  
児童心理治療施設 若竹学園  
児童養護施設 亀山学園  
自立援助ホーム なごみハウス圓



連絡先：香川県高松市中山町1501-192  
社会福祉法人四恩の里 本部 ☎087-816-1380  
メールアドレス: 4on@4on.or.jp ホームページ: http://4on.or.jp